

日高村ってこんなところ

高知市から西に約16 km。人口約5,000人の小さな村です。特産のトマトの他に、世界一薄い和紙を生産するなど、製紙業も盛んに行われています。



高知県日高村
面積：44.88km²
人口：4,990人(R2. 10月現在)



日高村のトマト

水分ストレスを与えながら栽培することで糖度の高いトマトを生産しています。「JA高知県日高トマト選果場」では、日本で最初のトマト専用糖度センサーを導入し高品質で糖度の安定した商品を提供しており、市場で高評価を得ています。



先輩就農者の就農ストーリー



大川内 剛さん
JA高知県日高支所ハウス園芸部会

高校卒業後、日高村を離れシステムエンジニアなどの職を経て48歳の時にUターンし新規就農。親兄弟に農家はおらず、栽培技術はおろか農地の確保などない状態で0からのスタートでしたが準備を始め1年で就農しました。
就農前は、高知県立農業担い手育成センターと地元先輩農家の元で栽培技術を習得をしました。また、ハウス建築に向けては情報収集や補助金の活用といった準備を行いました。
就農後は積極的に先輩農家と交流し、栽培技術や販売知識を得ることに努め1作目から計画通りの収量、売上を達成することが出来ました。

先輩からのアドバイス

一人でできる事には限界があります。安定した経営をするには、いかにパートさんに効率良く働いていただくかのマネジメント、分からない事を聞ける先輩や専門家とのコミュニケーションが重要です。あとはやる気と実行力があれば必ず成功できるのが農業だと思います。



トマト農家募集！

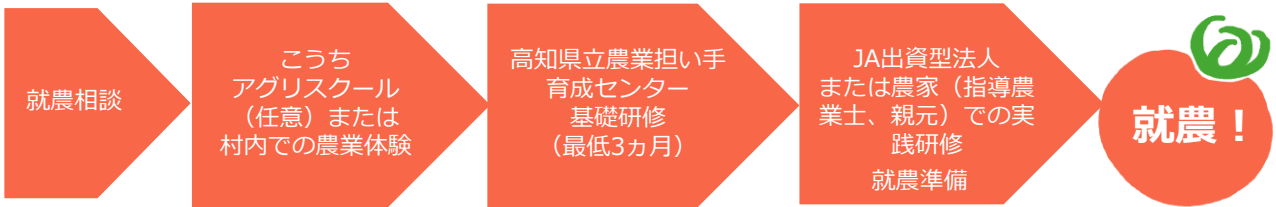
募集人数
1名

求める人材

- 農業に積極的に取り組む意欲のある方
- 18歳以上50歳未満の方で、就農後に日高村内に居住できる方
- 研修期間中必要な生活資金や当面の運転資金、ハウス等設備投資できる資金を準備できる方（自己資金1,000万円程度必要です）
- 農業簿記の習得に努め経営のプロになること
- 原則として、高知県立農業担い手育成センターでの基礎研修、その後は指導農業士の元で実践的な研修を受けていただける方（1～2年間）



相談→研修→就農までの流れ



トマト農家の一年・栽培モデルデータ

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
収穫						片付け・準備	定植	収穫			

- 就農5年後の経営モデル
- ・面積 30 a (3,000㎡) ・10a当たり収量7,500kg
 - ・年間総労働時間5,000h(家族労働力2人+パート2人、1人当たり労働時間2,000h)で計算した場合

売上高 1,400万円
支出合計 1,150万円
所得 250万円



支援制度（体制）

- 【暮らしの支援】
- 移住・定住サポート
 - 子育て世代包括支援センターを拠点に専門職による相談、妊産婦訪問や各種教室、乳幼児健康診査などの妊娠期からの支援
 - 義務教育が終了するまでの入通院などに係る医療費の助成支援
 - 村内保育園同時入所2人目以降保育料無料・副食費の助成や就学児童のための放課後子ども教室」などの活動

- 【就農支援】
- 農業委員会による農地確保支援
 - 新規就農者や認定農業者を対象に「農業簿記講座」を定期的開催
 - 研修期間中、1年あたり150万円（最長2年間）を支給（国の支援制度、要件あり）
 - 就農直後の経営を確立する資金を年間最大150万円（最長5年間）を支給（国の支援制度、要件あり）

一緒に日高村のトマトを
もりあげましょう！



「JA高知県日高支所ハウス園芸部会」のみなさん
就農前の研修や、就農後もサポートしていきます。
バーベキューやレクリエーション活動も行ってます。



高知県日高村

産地提案書

独立自営/親元 就農

トマト農家 募集

まずはお電話ください！



問い合わせ先

日高村地域担い手育成
総合支援協議会

事務局：日高村産業環境課

〒781-2194
高知県高岡郡日高村本郷61-1
TEL：0889-24-4647
mail：sangyou@vill.hidaka.lg.jp

令和2年11月策定